

計算書類に対する注記（社会福祉事業区分用）

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…最終仕入原価法

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券等…償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産…法人税法の規定に基づく定額法

② 無形固定資産…法人税法の規定に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金…従業員に対する賞与支出にあてるため、支給対象期間に基づく賞与支給見込額を計上しております

2. 重要な会計方針の変更

該当事項はありません

3. 採用する退職給付制度

独立行政法人勤労者退職金共済機構の中小企業退職金共済制度に加入しております

4. 社会福祉法人事業が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当事業区分の作成する計算書類は以下のとおりになっております

(1) 事業区分別内訳表（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）

(2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

(3) 収益事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

当法人では、収益事業を実施していないため作成しておりません

(4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

①（社会福祉事業）

・法人本部拠点区分

・特別養護老人ホーム「ウイング」拠点区分

ア 介護老人福祉施設サービス区分

イ 短期入所生活介護サービス区分

ウ 老人デイサービスサービス区分

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当事項はありません

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項はありません

7. 担保に供している資産

基本財産建物 683,839,731 円

基本財産土地 60,333,682 円

計 744,173,413 円

担保している債務

設備資金借入金 (1年以内返済予定額を含む) 596,749,000 円

計 596,749,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	60,333,682	-	60,333,682
建物（基本財産）	1,125,839,411	441,999,680	683,839,731
土地	24,407,270	-	24,407,270
建物	36,217,846	11,435,468	24,782,378
構築物	39,386,993	25,050,047	14,336,946
機械及び装置	14,616,771	12,655,369	1,961,402
車両運搬具	13,958,698	11,945,273	2,013,425
器具及び備品	53,797,382	53,434,926	362,456
権利	3,366,060	2,154,145	1,211,915
ソフトウェア	2,710,860	2,284,500	426,360
その他	66,070	-	66,070
合計	1,374,701,043	560,959,408	813,741,635

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	69,456,852	-	69,456,852
合計	69,456,852	-	69,456,852

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりです

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第51回ソフトバンクグループ株式会社無担保社債	58,940,148	58,630,866	△309,282
合計	58,940,148	58,630,866	△309,282

11. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は以下のとおりです

(単位：円)

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事実上の関係				
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社	ザイ&エス株式会社	宮城県黒川郡大郷町	2,733,323,477	福祉医療コンサルティング	直接100.0%	—	施設保守・運用等の委託	施設保守・運用及びコンサルタント	16,372,104	事業未払金	1,263,142

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)市場の取引価格等を参考にして、その都度交渉の上で決定しています

12. 重要な偶発債務

該当事項はありません

13. 重要な後発事象

該当事項はありません

14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当事項はありません